

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2003-326346(P2003-326346A)

【公開日】平成15年11月18日(2003.11.18)

【出願番号】特願2002-137566(P2002-137566)

【国際特許分類第7版】

B 2 2 D 13/10

B 2 2 C 3/00

B 2 2 C 9/06

B 2 2 D 13/02

B 2 2 D 19/00

B 2 2 D 19/08

F 0 2 F 1/00

【F I】

B 2 2 D 13/10 5 0 2 H

B 2 2 D 13/10 5 0 1 G

B 2 2 D 13/10 5 0 3 B

B 2 2 C 3/00 B

B 2 2 C 3/00 G

B 2 2 C 9/06 D

B 2 2 D 13/02 5 0 1 B

B 2 2 D 19/00 G

B 2 2 D 19/08 E

F 0 2 F 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月29日(2004.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

また、本実施形態では、鋳型30の内周面34に塗型材36の塗布が終了した後、この鋳型30内が不活性ガス雰囲気に置換された状態で、溶湯40が注湯される。このため、鋳型30内に注湯される溶湯40の表面に酸化膜が形成されることはなく、前記鋳型30内の前記溶湯40の湯流れ性が有効に向上する。従って、溶湯40は、塗型材36の球状部36bを覆ってアンダーカット部36cまで円滑かつ確実に充填され、前記塗型材36の形状を正確に転写することが可能になる。